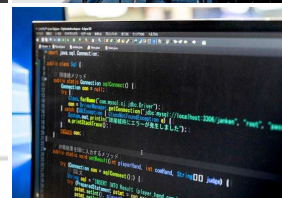


一歩 踏み出す人に、 十歩 進めるチカラを。

ここで学ぶ人たちは、一歩を踏み出した人たちだ。
経験はない。年齢もバラバラ。でも、それでいい。
前に進もうとする意思、それさえあれば
私たちがその挑戦を全力でバックアップする。

ここで過ごす日々は
あなたの興味を、明確な目標に変える。
未来への不安を、大きな自信に変える。
積み重ねた努力を、確かな技術に変える。

さあ、踏み出そう。
なりたい自分になるための近道は、ここにある。



目次 Contents

ポリテクセンター福岡とは	03
受講生の1日	04
訓練の概要	05
就職支援について	07
託児サービスのご案内	08
数字で知るポリテク!	09
<hr/>	
金属加工技術科	11
機械加工技術科	13
CAD/CAM科	15
デジタル機械設計科	17
CADものづくりサポート科	19
電気設備技術科	21
ICTエンジニア科	23
住宅リフォーム技術科	25
デジタル建築設計科	27
住まいのサポート科	29
ビル設備サービス科	31
<hr/>	
ポリテク職員対談	33
修了生メッセージ	35
施設見学会・訓練体験会	39
訓練受講までの流れ	41
募集スケジュール	42

ポリテクセンター福岡とは？

「異業種に挑戦したいけど、自信がない」そんな求職者のための職業訓練施設についてご紹介します！



あなたの挑戦に、知識と技術を

ポリテクセンター福岡は、厚生労働省所管の独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が設置・運営している職業能力開発施設で、正式名称は「福岡職業能力開発促進センター」です。新たな職業に必要な専門知識の習得と実践的な技術の習得に加え、きめ細かい就職支援を行っています。

ポリテクセンター福岡では **機械** **電気・電子** **居住** が受講できます！



受講時の魅力となるポイント

POINT 1

未経験者でも大丈夫！

受講生のなかには前職がサービス業や一般事務など異業種出身の方も多くいます。そのため、全くの未経験者でも訓練を通じて知識・技術を習得できるカリキュラムを用意しています。

POINT 2

実践的な訓練！

ポリテクセンター福岡の訓練では、実習を多く取り入れ、様々な作業経験を積みながら、技術を身につけます。また、実際の仕事を想定し、仕事の現場で使用されている機材を使って訓練を行っています。

POINT 3

充実した就職支援

就職支援アドバイザーによる就職相談、各種応募書類（履歴書・職務経歴書）の書き方、面接の練習に加え、企業説明会の開催や求人情報の提供を行い、就職活動をサポートします。

POINT 4

受講料無料！

テキスト代・指定の筆記具・保護具（作業服、作業帽、安全靴、防護メガネ、手袋）等は自己負担となりますが、訓練の受講料は無料です。

受講対象者

就職意欲
受講意欲の高い方

職業訓練を受講・修了
するのに支障がない方

他の受講生と協調性を
持って受講できる方

ハローワークへ求職申込みを
して訓練の受講が必要と
認められた方

過去1年以内に
公共職業訓練または
求職者支援訓練等を
受講していない方

受講生の1日

時間割は以下のとおりです。
(技能講習・特別教育、特別講義の日は異なる時間割となります)
※住まいのサポート科は
10時10分～14時40分の1日4時間
の訓練になります。

時限	時間
1	9:10~10:00
	10分休憩
2	10:10~11:00
	10分休憩
3	11:10~12:00
	お昼休み(50分)
4	12:50~13:40
	10分休憩
5	13:50~14:40
	10分休憩
6	14:50~15:40



未経験者でも安心して学べる環境です！

CADものづくりサポート科 Yさん

前の職場では2年間ほど働いていました。休みが少なく疲れているときに、ハローワークの紹介でこのポリテクセンターを知りました。CAD関係に興味があったので、今のコースに入所を決めました。指導員の先生方が優しく基礎から教えてくださるので、まったく未経験の状態でも大丈夫です！施設もきれいで楽しく学びの実感を得られるので、毎日が充実しています。



Q. リフレッシュ方法は？

A. 昼食後の仮眠

昼休みにご飯を食べて、そのあと少し仮眠することが楽しみになっています。少し寝ることで心身ともにリフレッシュして午後からの授業に集中して臨むことができます。



Q. 今挑戦していることは？

A. 資格取得

2次元CAD等の操作技術を得ることはもちろんですが、簿記についても勉強頑張っています。簿記3級を取得して就職に有利になるように学びを深めていきたいです。



訓練は原則、平日に実施します。
(土日祝はお休み)

次の期間は全科、訓練休です。
R8年8月8日(土)～R8年8月16日(日)
R8年12月26日(土)～R9年1月4日(月)

訓練の概要

一般訓練（訓練期間6か月）

専門的な知識や実践的な技術を習得し、就職することを目的とした標準的な訓練です。

導入講習付訓練（訓練期間7か月）

入所後最初の1か月間はビジネスマナー、コミュニケーション能力、パソコンスキルの上に向けた訓練を行うほか、翌月に開講する4科の体験を行います。訓練を体験したうえで、受講するコースを決定できます。《主な内容》ビジネスマナー能力の向上／訓練内容の基礎学習／コミュニケーション能力の向上／自己理解と仕事理解／パソコンスキルの上



WEBサイトへ

導入講習（5月・11月開講）

対象訓練科：機械加工技術科／デジタル機械設計科／住宅リフォーム技術科／電気設備技術科

導入講習 1か月

施設内訓練 6か月

対象訓練科：機械加工技術科（企業実習付）

導入講習 1か月

施設内訓練 4か月

企業実習 1か月

フォローアップ（施設内）1か月

企業実習付訓練（訓練期間6か月）

55歳未満の方を対象とした施設内での訓練と企業実習を組み合わせた訓練です。4か月間の施設内での訓練を受講後、当センターが委託した企業において、実践的な仕事を体験します。体験を通じて、仕事に対する理解を深めることができます。また、企業実習先に就職することも可能です。《メリット》高い就職率／未経験の方でも生産現場を体験できる／企業実習を通して実践的な仕事の対応力が身につく



WEBサイトへ

対象訓練科：機械加工技術科（6月・12月開講）／ビル設備サービス科（2月開講）

施設内訓練 4か月

企業実習 1か月

フォローアップ（施設内）1か月

就職率
80%

令和6年度
実績

注意事項

企業実習付訓練は職業訓練生総合保険への加入が必要です。（詳細はP.06）
企業実習期間中は訓練実施場所や訓練時間が異なります。企業実習の受講が訓練修了の要件となります。

短時間訓練について（訓練期間4か月）



なるべく早く就職したい方や遠方の方、育児・介護と就職活動を両立させたい方や仕事復帰をしたいがブランクがあり不安な方等にも受講しやすいよう1日4時間、訓練期間を4か月とした訓練です。

【訓練開始時間：10時10分・終了時間：14時40分】

訓練受講中の支援



雇用保険受給者の方

- ・訓練期間中は交通費及び受講手当が支給されます。
- ・雇用保険の給付は訓練修了まで延長されます。
- ・給付制限中の方は制限が解除されます。



雇用保険受給者以外の方

一定の条件を満たしていれば、「職業訓練受講給付金」の対象となる場合があります。詳細については、直接管轄のハローワーク職業訓練窓口でご確認ください。

訓練時間

【一般・導入講習付・企業実習付訓練】

9時10分から15時40分（原則として1時限50分間で1日あたり6時限）

※技能講習・特別教育等は9時10分から16時40分となります。※16時25分までの7時限の場合もあります。

※企業実習付訓練の企業実習期間を除きます。

【短時間訓練】

10時10分から14時40分まで（原則として1時限50分間で1日あたり4時限）

訓練受講にかかる費用等

受講料無料

テキスト代・作業服代等は自己負担となります。詳細は各訓練科のページをご覧ください。なお、導入講習の期間に使用するテキスト代等についても自己負担となります。



受講料
無料

テキスト代
自己負担

入所後各自で
準備するもの
自己負担

テキスト代や入所後各自で準備するものについては各科ページに記載しております。



職業訓練生総合保険

事故・災害等に対する職業訓練生総合保険があります。原則任意加入：7か月コース5,550円、6か月コース4,900円、4か月コース3,700円（予定）ですが、企業実習付訓練は職業訓練生総合保険への加入が必要です。

就職支援について

WEBサイトへ



就職支援室の概要

入所から修了後まであなたの就職活動をサポートします！

ポリテクセンター福岡では受講生の方々が安心して就職活動ができるよう「就職支援室」を設置し、就職支援アドバイザーと相談が常時できる体制を整えています。



就職支援室でのサポート

ハローワークと同様の求人検索／履歴書・職務経歴書の添削
就職支援アドバイザーとの面談／人材情報の公開／個別企業説明会の開催



就職活動のスケジュール

● 4か月間コース ● 6か月間コース



ジョブ・カードとは、職務経歴・免許・資格等の情報をまとめたものであり、就職活動等に活用いただけます。

子育て中のスキルアップを応援します！

託児サービスのご案内

利用料
無料
(実費など除く)

受講料
無料
(実費など除く)

ポリテクセンター福岡では、子育て中の求職者の方が安心して訓練を受講できるよう、訓練を受講している間、民間保育施設にお子様を無料で預けることができる託児サービスを提供しています。子育てを理由にスキルアップや興味のある仕事への就職を諦めていた方も、この機会に託児サービスを利用した職業訓練の受講をぜひご検討ください。



託児サービス利用までの流れ

① ポリテクへの連絡

託児サービスの利用を検討されている方は、まずはじめにポリテクセンター福岡までご連絡ください。

② 保育施設を探す

お子様を預けるのに最適な保育施設とは？

- 通いやすい場所にあるか
 - 施設的环境・雰囲気
 - 訓練時間+通所にかかる時間、預け入れることができるか
- なお、保育施設選びについてはポリテクが協力することもできますので、お気軽にご相談ください。

③ 保育施設見学 (入所1か月から3週間前)

希望の保育施設を見つけたら、お子様と一緒に見学に行き、場所や雰囲気などを確かめましょう。
また、見学終了後は施設利用希望の有無をポリテクまでご連絡ください。
利用を希望される場合はポリテクが保育施設と委託に向けた協議を行います。

④ 保育施設内定・訓練の受講申込み

協議の結果、保育施設が内定した段階でポリテクからご連絡いたします。
内定後、ハローワークへ受講申込みを行ってください。

⑤ 入所選考

選考試験を受験し、合格されましたら、ポリテクと保育施設で委託の為の事務手続きを行います。
手続きが完了後、入所日から保育施設へお子様を預けることができます。

⑥ 訓練の受講開始・保育施設利用開始



託児サービスについて



注意事項

- 未就学児のお子様を対象となります。
- 申請書類等の提出が必要となる場合があります。
- 託児サービスは、当センターが委託する保育施設で行うため、保育施設へのお子様の送迎が必要となります。
- 受講者様(保護者様)のご希望、お子様の年齢等を元に保育施設を決定します。(託児サービスの内容や利用条件は、保育施設によって異なります。)
- 利用可能施設は認可外保育施設となりますが、一部利用できない施設もあります。
- 入所前に「ならし保育」を行う場合の費用は、受講者様(保護者様)の自己負担となります。
- 託児児童の「食事・おやつ代、おむつ代等」の実費は、受講者様(保護者様)の自己負担となります。
- 申込者多数又は受入可能な保育施設が確保できない場合には、サービスを利用できないことがありますので、予めご了承ください。
- ご不明な点等ありましたら、お気軽にお問い合わせください。

数字で知るポリテク！

～受講生アンケート～

就職率

全コース平均
89.1%

令和6年度のポリテク全体の就職率です。

正社員就職率

全コース平均
67.7%

令和6年度のポリテク全体の正社員での就職率です。

企業からの年間求人数

約2,000件

受講生の情報を掲載した「人材情報誌」を作成。企業に向けて毎月送付し、企業から多くの求人を受けています。

受講生に聞いてみました！

～受講生の声・感想～

未経験職種だったので求人票の見方や応募書類の添削などわからない部分も丁寧にフォローして頂きました。

親切・丁寧なご指導に大変感謝しています。この6か月で学んだことを今後に生かしていきたいと思っています。

親身に相談に乗っていただき話やすかったです。不安がある中、背中を押していただきました。全く知識がなくても毎回説明していただけたので何とかなりました。

職業訓練という、厳しく冷たいイメージがあったのですが、どの先生方も、分かりやすく丁寧に教えてくださり、本当に私達のことを考えてくださっているのを実感しました。

授業の内容から資格の勉強、就職の相談まで丁寧に対応していただきました。

質問のしやすい環境でした。



～採用企業の声・感想～

ポリテク修了生の方は、基礎的な部分をしっかり教わっているので、飲み込みが早く、問題を克服するのも早いと思います。

ポリテクセンターの受講生の方には、しっかりと基礎知識を習得すること、「がんばります」という前向きな気持ちで仕事に取り組まれることを期待しています。



新しい自分を発見 🔍

加工技術に興味のある方

- 金属加工技術科 P.11~
- 機械加工技術科 P.13~

製図や設計に興味のある方

- CAD/CAM科 P.15~
- デジタル機械設計科 P.17~

事務職(製造業)に興味のある方

- CADものづくりサポート科 P.19~

電気関係に興味のある方

- 電気設備技術科 P.21~

IT関係に興味のある方

- ICTエンジニア科 P.23~

建築や建物・設備に興味のある方

- 住宅リフォーム技術科 P.25~
- デジタル建築設計科 P.27~
- 住まいのサポート科 P.29~
- ビル設備サービス科 P.31~